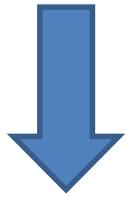


香川大学の一体化をめざして

大学としての一体感がない

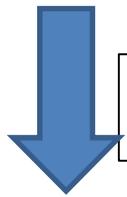
香川大学は、学部・学科、講座、研究室単位で、それぞれ独立して教育、研究、社会貢献活動を行う傾向があり、お互いの垣根が高く、大学全体としての一体感がない。



香川大学が「塊」となれば、大きな力となって何事にも取り組むことができる。

教員所属組織の見直し

平成25年度から、教員の所属組織を**人文社会科学系**と**自然生命科学系**に再編(2つに大括り化)



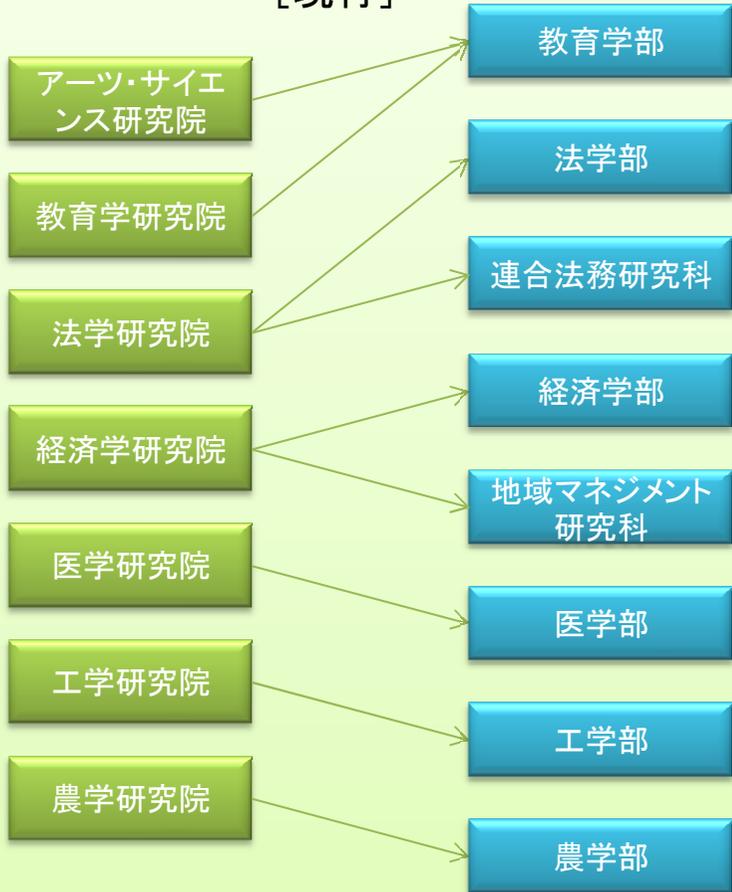
教員が学部を超えて一体となり、学生のことを真剣に考え、学生としっかり向かい合うことが必要。
(**教員の意識改革**)

- 教員間の一体感が進み、顔が見える関係が構築できる。
- 学部の枠を超えて、教員が授業を担当することが容易になる。
- 教育組織を見直したり、新たな教育プログラムを立ち上げたりすることが容易になる。
- 研究面で新しい連携の増加が期待され、研究の活性化につながる。
- 社会貢献面でも、多様なプロジェクトが立ち上がったり、新しい連携が生まれたりして、多様な活動ができる。
- 学生サービスの面でも、部局単位よりも多様な発想が生まれてくる。
- 他学部の状況を教員間でより共有できるようになる。

教員所属組織の再編

平成25年度に移行

[現行]



教育研究組織と教員所属組織が明確に分離されているが、教員所属組織を研究院と名付けたことと、学部と研究院が一对一を基調とする関係になっているため、教育、研究、所属の関係が曖昧で、分離の意味が不明確となり、混乱と煩雑さが生じている。



教員所属組織の名称及び形態の再検討が急務

[再編後]



教育研究の発展を支えるために、教員所属組織を大括り化し、教育研究組織との違いを明確にするため「学系」とする。

これにより、学部の枠を超えた教育研究の連携、教育組織の見直しへの柔軟な対応、などが可能となる。また、人員の適正化をより推進しやすくなる。

香川大学の再生・成長と財政基盤の確立をめざして
(香川大学構想会議での議論を踏まえた大学改革プラン)

2012年10月10日

香川大学長 長尾省吾

香川大学構想会議

設置趣旨

独自性のある教育や特色ある研究を推進していくためには、地域にある国立大学法人であるという原点に帰り、地域とともに発展することが重要との認識に立つ。

これまでの本学の取組につき地元有識者から点検・評価及び今後の進むべき方向についての提言をいただき、今後の改革に活かす。

会議の開催状況

平成23年

- 10月26日 第1回 香川大学の現状と課題に関して意見交換
- 11月30日 第2回 同上
- 12月28日 第3回 香川大学の改革の方向性について意見交換

平成24年

- 1月25日 第4回 同上
- 2月 1日 公開シンポジウム(構想会議委員と学生との意見交換)
- 2月29日 第5回 香川大学の改革の方向性について意見交換
- 3月28日 第6回 同上
- 4月25日 第7回 学部・研究科における改革の方向性について意見交換
- 5月30日 第8回 同上
- 6月27日 第9回 香川大学の改革案について意見交換
- 7月25日 第10回 同上
- 9月26日 第11回 同上
- 10月10日 香川大学改革プラン「香川大学の再生・成長と財政基盤の確立をめざして」を公表

構成(25名)

NHK高松放送局長 久保 智司
(平成24年5月まで、吉川 武宏)
四国電力株式会社取締役副社長 洲之内 徹
日本銀行高松支店長 関根 敏隆
(平成24年5月まで、清水 季子)
香川県政策部長 西原 義一
香川県弁護士会 弁護士 柳瀬 治夫
株式会社百十四銀行取締役頭取 渡邊 智樹

学長 長尾 省吾
理事(教育担当) 有馬 道久
理事(総務・研究担当) 板野 俊文
理事(評価・社会連携担当) 大平 文和
理事(労務担当) 高木 健一郎
副学長(教育改革担当) 上杉 正幸
副学長(情報担当) 阪本 晴彦
副学長(研究企画・広報担当) 平下 文康
副学長(財務・施設担当) 阿部 幸輔
教育学研究院長 山神 眞一
法学部長 肥塚 肇雄
(平成24年3月まで、松尾 邦之)
経済学研究院長 藤井 宏史
医学研究院長 森 望
医学部附属病院長 千田 彰一
工学研究院長 増田 拓朗
農学研究院長 早川 茂
地域マネジメント研究科長 板倉 宏昭
連合法務研究科長 新井 信之
(平成24年3月まで、中山 充)
学長特別顧問 木村 好次
(敬称略)

現状と課題

(1)教育

①入学時点での問題

(学力や意識の多様化、受験倍率の低下や18歳人口の減少等による影響、など)

②在学中の教育の問題

(学修時間が不十分、学ぶことへの意識が希薄、課題解決力や能動的な学修習慣が十分に身につけていない、など)

③卒業時における問題

(厳しい就職状況、自信を持って社会にでていない、など)

④教員の問題

(教員の教育に対する意識に差がある、教員間の連携が不十分、など)

(2)研究

①研究活動の問題

(大学の目玉となる大型の研究テーマの創出が不十分、競争的外部資金の獲得が不十分、など)

②学内連携の問題

(学部・研究科等の連携・協力が不十分、など)

③学外との連携の問題

(学外の研究者や企業等との連携が不十分、など)

(3)社会貢献

①地域のニーズへの対応の問題

(地域のニーズを十分に把握していない、大学のシーズと地域のニーズとのマッチングが不十分、高松以外の地域での貢献が不十分、国際化への対応が不十分、など)

②地域へのアピールの問題

(大学の活動内容や学生の活躍が地域であまり知られていない、など)

(4)大学経営

①財政基盤確立の問題

(運営費交付金削減への対応、人件費管理の徹底、など)

②組織運営の問題

(学部等の枠を超えた取組が不十分、など)

改革の基本方針

(1) 教育

① 学生中心の大学へ

(ここでしか学べないものを持っている大学、一生の師に出会うことができる大学、自信を持って社会に出ることができる大学、地元にとって無くてはならない人材を輩出している大学、など)

② 教員の意識改革

(教員の教育力向上、学部・研究科を超えた協力、など)

③ 教育の質の向上

(授業スタイルの改善、学生の学修時間増加、など)

④ 多様な学生に対応したきめ細かな教育の充実

(学生の学力差に対応した教育の充実、学部の枠を超えた特別教育プログラムの開設、など)

(2) 研究

① 研究の高度化・活性化の推進

(研究戦略室(ORS: Office of Research Strategy))創設による研究支援の充実、など)

② 学内外の研究者との共同研究の推進

(他大学との連携強化、など)

③ 産学官連携の推進

(研究戦略室の活用、など)

④ 優秀な研究者の確保

(テニュアトラック制の導入、など)

(3) 社会貢献

① 地域ニーズに応えた、香川大学ならではの活動の充実

(地域のニーズを吸い上げる仕組みの充実、地域のニーズに応えた教育や研究の推進、など)

② 大学全体としての組織的な社会貢献の推進

(教員や学部・研究科での個別の取組を大学全体としての取組に拡大、など)

③ 学生による社会貢献活動の奨励

(学生の社会貢献活動に対する大学としての支援、など)

(4) 大学経営

① 安定した財政基盤の確立

(外部資金の増加、人件費の適正管理、附属病院収入の増、経費節減、など)

② 効率的な大学組織への転換

(教員所属組織の見直し、大学組織のスリム化、など)

具体的な取組例

(1) 教育

- ① **初年次教育と学士課程教育の改革**
(すべての授業にアクティブラーニングを取り込む、特に意欲の高い学生を対象とした**アドバンスト・クラスの創設**(平成25年度から)、など)
- ② **他大学との連携推進**
(「**四国防災・危機管理特別プログラム共同開設による専門家の養成**」(平成24年度から)、「e-Knowledgeコンソーシア四国を基盤とした四国8大学における「四国学」等の授業の共同実施、など)
- ③ **特別教育プログラムの創設**(平成25年度から)
(グローバル人材育成コース(英語コース、中国語コース)、防災士養成コース、人間探求(文学作品熟読)コース、など)

(2) 研究

- ① **研究戦略室(ORS: Office of Research Strategy)の創設**(平成25年度から)
(学内外の研究者等による研究戦略策定、異分野融合的な大型研究プロジェクトの推進、など)
- ② **産学官連携の推進**
(研究戦略室の活用、など)
- ③ **テニュアトラック制の導入**(平成25年度から)
(国内外から優れた研究者を採用、など)

(3) 社会貢献

- ① **地域ニーズの把握とそれに応じた教育・研究の充実**
(地域のニーズを吸い上げる仕組みの充実、産学官連携の強化、特別教育プログラムの実施、など)
- ② **サテライトオフィスの設立**(平成24年5月から)
(三豊、東かがわ、坂出で実施中、今後事業の充実、など)
- ③ **瀬戸内国際芸術祭への教員・学生の参加**
(大学としてプロジェクトに参加、など)

(4) 大学経営

- ① **教員所属組織の見直し**(平成25年度から)
(人文社会科学系と自然生命科学系に大括り、など)
- ② **機構の廃止**(平成25年度から)
(教育・学生支援機構、研究推進機構などの機構を廃止し、センターを直轄にする、など)

「アドバンスト・クラス(仮称)」構想

目的

学びに対する高い意欲を有する学生が、入学早期から大学の高度な知や技術に触れ、それについて考えることにより、その意欲をさらに高めるとともに、社会の発展・改善に能動的に貢献できる資質を醸成することを目的とする。
平成25年度から実施する。

内容

初年次教育段階にある学生が、現在のトップレベルの研究・学問に触れるとともに、それを行っている教員の姿勢や取り組み方にも学ぶことができる内容とする。

趣旨に合った授業を全学の教員から募り、分野やテーマによっていくつかの授業グループを作る。学生は、1つあるいは複数の授業グループの中から、所属する学部や専攻とはかかわりなく、自由に授業を選択受講することができる。

授業形態

授業形態は各担当教員の判断によるものとする。ただし、座学による教員からの一方的な知識の授与ではなく、学生との質疑応答などを含んだ双方向の授業となるように工夫し、学生の資質・可能性を伸ばすようにする。

実施時間帯

授業は、初年次教育段階にある学生が受講できるような時間帯に設定する(平日の時間割外の6校時、7校時。あるいは、土・日曜日など)。

取組名称：四国防災・危機管理特別プログラム共同開設による専門家の養成
 取組大学：香川大学（代表校）徳島大学 協力：香川県、徳島県

本事業は、東日本大震災を踏まえて、大規模広域災害やグローバル化する危機に対して適切に対応できる専門家を養成する取組です。

東南海・南海地震が想定される中、香川大学と徳島大学は、「防災士養成講座」や「建設業BCP策定支援」等の連携実績、成果を活用して、香川県と徳島県の協力の下に新たな特別教育プログラムを開設し、社会が必要とする実践力を備えた防災・危機管理の専門家を養成します。

（取組のポイント・図表）

災害時、特に必要とされる次の3タイプの専門家を養成します。

○**学校防災・危機管理マネージャー**
 地域コミュニティと連携して、学校・地域の防災教育、学校の事業継続計画（BCP）策定、児童・生徒の安全・安心を守れる指導者

○**行政・企業防災・危機管理マネージャー**
 地域社会を構成する自治体・企業・地域組織のリスクマネジメント、組織及び地域のBCP策定、住民の安全・安心を守れる防災・危機管理マネージャー

○**救急救命・災害医療・公衆衛生対応コーディネータ**
 被災住民の視点に立って、災害時医療、医療機関のBCP策定、公衆衛生対策、アウトパシホート体制をコーディネートできる人材



特別教育プログラム

特別教育プログラムの創設(平成25年度から3つのプログラムでスタート)

グローバル人材育成プログラム (アメリカ留学コース、中国留学コース)

趣旨

国際的に通用する語学力と、国際的視野に立った専門知識や技術を深め、グローバル化の進む地域社会の課題解決に貢献できる人材を育成することを目指す。

プログラムの内容

○語学力の向上

ネイティブスピーカーとの対話レッスン、専門の特別講義を通じて、語学力をアップさせ、TOEFLやHSK試験(中国語検定試験)に挑戦。

○1年間の留学

一定の語学レベルに達した後、1年間の留学(カリフォルニア州立大学フラトン校、上海大学などを予定)。大学が奨学金を支給。

防災士養成プログラム

趣旨

防災士の資格を持ち、地域や職場で率先して防災活動を行うことができる知識と技能を持つ人材を育成することを目指す。

防災は現代社会の喫緊の課題であり、地域や職場の人々の生命・身体や財産に関わる被害が少しでも軽減されるように活動ができる人材が求められる。「**防災士**」はNPO法人日本防災士機構が認定する資格)

プログラムの内容

○防災知識を学ぶ

2年次以降、災害ボランティア講座等を受講するとともに、消防機関が実施する救命救急に関する講習を受講。

○防災活動を行う

香川大学学生防災士クラブを結成し、学内外の防災活動にボランティアとして参加。

人間探求(文学作品熟読)プログラム

趣旨

あらゆる局面で変化が激しい現代社会。本プログラムは、刻一刻と状況の変化する社会を生き抜く、しなやかな人材を育成することを目指す。

プログラムの内容

○文学作品の熟読

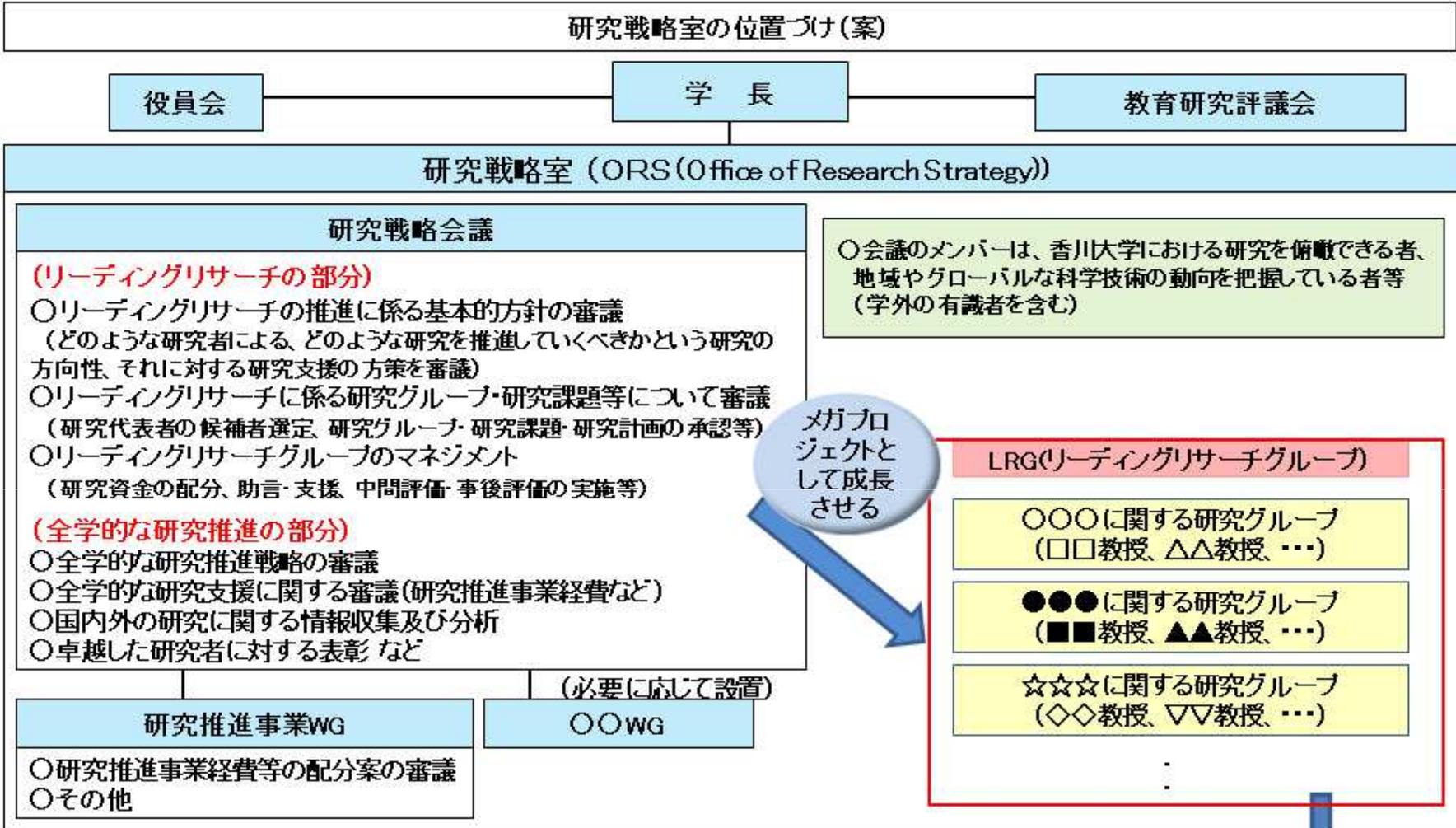
人間のさまざまな生き様を考えるために、全学の教員が推薦する文学作品を読むのがプログラムの柱。

プログラム専用の文学関連科目を受講し、推薦された文学作品の中から30冊を選択して読み、レポートを提出。

○講演会・発表会

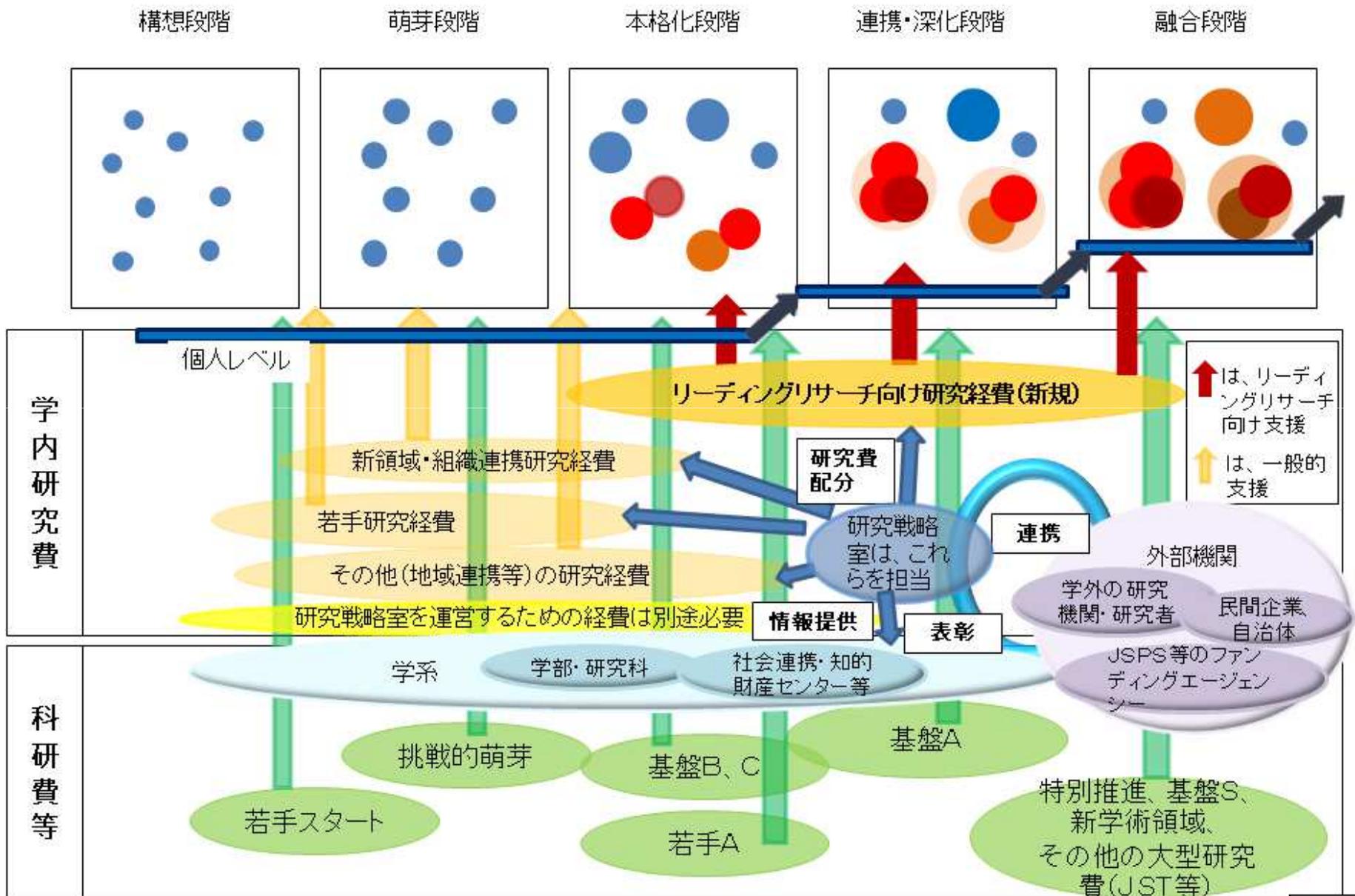
講演会や学生同士が行う発表会に参加したり、大学図書館の学生委員として学生自らが本を推薦するなどの活動を行うこともできる。

研究戦略室



- 研究戦略室を組織として位置づけるため、学則改正を行う。(なお、研究企画センター及び研究マネジメント戦略会議は廃止)
- 研究戦略室が、先進大学のように本格的にその業務を行うためには、複数の専任教員、リサーチ・アドミニストレーター、専任の事務職員の配置も重要。
- 研究戦略室と学系との研究関連業務の役割分担
 - 研究戦略室: ①全学的な立場から、研究連携を促し、先導的・中核的となる教件の研究プロジェクトを重点的に支援する。
②全学的に研究の活性化・高度化が推進するよう、学内競争的研究費の配分、国等の競争的資金情報の提供等を行う。
 - 学系: ①教員が所属する学系内での、日常的な教育研究活動等の中で、自発的に研究連携が生まれることが期待される。
②学系内で研究連携が促進されるように、学系として情報共有・情報交換等の機会提供、研究資金の提供等を行うことも考えられる。そのために、研究戦略室は情報提供等の支援を行う。

研究の成長のプロセスと研究費支援(イメージ)



サテライトオフィス

香川大学の地域貢献(サテライトオフィスの開設) ～平成24年度開設～

教育・研究, 学生活動等の成果を発表する場

地域の方々と顔の見える交流の場

地域の方々の生涯学習活動を支援する場



中讃地域 [H24.10.4~]
坂出市民ふれあい会館
(坂出市本町)

ミッド・プラザ
[H21.3.31~]
(高松市常磐町)

西讃地域 [H24.5.10~]
三豊市市民交流センター
(三豊市豊中町)

東讃地域 [H24.5.18~]
東かがわ市交流プラザ
(東かがわ市湊)

魅力あるコンテンツの提供

本学出身OB・OG, 教員, 学生

連携・協力に関する協定, 覚書の締結

サテライトオフィスの運営

- ・ 地域のニーズを取り入れたコンテンツの開発
- ・ 自治体とのサテライト運営委員会(仮称)の設置

○出前講義

- ・ 教養講座
- ・ 地域連携講座(地域の歴史, 地域の理解等)
- ・ 医療系講座
- ・ 学部・大学院の講義 等々

○各種イベント

- ・ 音楽系教員, 学生サークルによるライブ演奏 等々

地域における様々な課題に対応し, 幅広い分野での協力・連携するために包括的な協定を締結する。

サテライトオフィスの活動実績(三豊)

日付	曜日	開始時間	終了時間	対象	形態	題 目	担当講師	学部	募集定員	備考
2012/5/10	木	19:00	20:30	一般	講義	頭痛のはなし	河井信行	医	60	
2012/5/17	木	19:00	20:30	一般	講義	生活習慣病としての虚血性心疾患	太森浩二	医	60	
2012/5/24	木	19:00	20:30	一般	講義	高血圧と動脈硬化の診断	畑形 尚	医	60	
2012/5/31	木	19:00	20:30	一般	講義	全国No.1? 香川県の糖尿病	村尾孝児	医	60	
2012/6/7	木	19:00	20:30	一般	講義	生活習慣病としての脳梗塞	中村丈洋	医	60	
2012/6/14	木	19:00	20:30	一般	講義	生活習慣病としての肝疾患(脂肪肝)	出口章広	医	60	
2012/6/21	木	19:00	20:30	一般	講義	今日の教育課題① 教育改革の方向を考える	加野芳正	教育	60	
2012/6/28	木	19:00	20:30	高校生以上	実技	鉛筆で描くテウカ入門教室①	古草敦史	教育	10	
2012/7/5	木	19:00	20:30	高校生以上	実技	鉛筆で描くテウカ入門教室②	古草敦史	教育	10	
2012/7/12	木	19:00	20:30	高校生以上	実技	鉛筆で描くテウカ入門教室③	古草敦史	教育	10	
2012/7/19	木	19:00	20:30	高校生以上	実技	鉛筆で描くテウカ入門教室④	古草敦史	教育	10	
2012/7/19	木	19:00	20:30	一般	講義	今日の教育課題② 学校・家庭・子どもを考える	加野芳正	教育	60	
2012/7/26	木	19:00	20:30	高校生以上	実技	鉛筆で描くテウカ入門教室⑤	古草敦史	教育	10	
2012/7/26	木	19:00	20:30	一般	講義	香川大学の国際交流の今-地域住民との交流や連携-	ロザリム	インター	60	
2012/7/28	土	10:00	12:00	小学生	実技	親子陶芸教室	倉石文雄	教育	20	
2012/8/22	水	10:00	15:00	小学生	実技	香川大学ものづくり教室in三豊市サテライトオフィス	石原秀則	工	なし	
2012/9/15	土	14:00	15:30	一般	イベント	音楽コンサート 対象:幼児・小学生とその保護者	青山夕夏 若井健司 柳井 修 安東慧一郎	教育	200	
2012/9/20	木	17:00	18:30	小学生	実技	香川大学ものづくり教室in三豊市サテライトオフィス	石原秀則	工	20	
2012/10/4	木	17:00	18:30	小学生	実技	香川大学ものづくり教室in三豊市サテライトオフィス	石原秀則	工	20	
2012/10/11	木	19:00	20:30	一般	イベント	コンサート	青山夕夏	教育	200	
2012/10/18	木	17:00	18:30	小学生	実技	香川大学ものづくり教室in三豊市サテライトオフィス	石原秀則	工	20	
2012/11/9	金	19:00	20:30	一般	講義	命を守る地震防災と危機管理「防災クイズと導入へのよもやま話」	野田 茂	工	60	
2012/11/30	金	19:00	20:30	一般	講義	命を守る地震防災と危機管理「迫る巨大 地震とその備え」	野田 茂	工	60	
2012/12/7	金	19:00	20:30	一般	講義	命を守る地震防災と危機管理「ライフライン」	野田 茂	工	60	
2012/12/13	木	19:00	20:30	一般	講義	ミニMBA講座「地域発企業の挑戦」	板倉 宏昭	地マ?	60	
2012/12/21	金	19:00	20:30	一般	講義	命を守る地震防災と危機管理「危機管理」	野田 茂	工	60	
未定		19:00	20:30	一般	講義	街づくりと地域公共政策	牛島 櫻公	地マ?	60	
未定		19:00	20:30	一般	講義	インターネットの未来-パーソナルメディアとは?-	長尾 敦史	地マ?	60	
未定				一般	イベント	オープンスクールin三豊	地マ?教員	地マ?	30	

サテライトオフィスの活動実績(東かがわ)

日付	曜日	開始時間	終了時間	対象	形態	題 目	担当講師	学部	募集定員	備考
2012/5/18	金	19:00	20:30	一般	講義	心血管病の介入的治療について	大森 浩二	医	160	
2012/5/25	金	19:00	20:30	一般	講義	糖尿病の最先端	村尾 孝児	医	40	
2012/6/1	金	19:00	20:30	一般	講義	希少糖のはなし	徳田 雅明	医	40	
2012/6/8	金	19:00	20:30	一般	講義	iPS細胞とは	板野 俊文	本	40	
2012/6/15	金	19:00	20:30	一般	講義	消化器がんの最先端治療-切らずになおすが治療-	正木 勉	医	40	
2012/6/22	金	19:00	20:30	一般	講義	最新の脳神経科手術	田宮 隆	医	40	
2012/6/29	金	19:00	20:30	一般	講義	脳卒中治療の地域連携の最前線	中村 丈洋	医	40	
2012/7/6	金	19:00	20:30	一般	講義	新しいいのちの未来のために I	佐々木睦子	医	40	
2012/7/20	金	19:00	20:30	一般	講義	新しいいのちの未来のために II	佐々木睦子	医	40	
2012/7/27	金	19:00	20:30	一般	講義	香川大学の国際交流の今-地域住民との交流や連携-	ロザリム	イタ-	40	
2012/8/27	月	17:00		高校生以上	講義	入試対策セミナー	真鍋 芳樹 山崎 裕正	ナニカ	制限なし	
2012/9/3	月	18:20	19:50	一般	講義	四国経済事情(地域活性化と地域資源)	横石 知二	地マ	20	
2012/9/4	火	18:20	19:50	一般	講義	四国経済事情(地域活性化と地域資源)	笠原良二	地マ	20	
2012/9/6	木	18:20	19:50	一般	講義	四国経済事情(地域活性化と地域資源)	梅原利之	地マ	20	
2012/9/7	金	18:20	19:50	一般	講義	四国経済事情(地域活性化と地域資源)	山口 仁八郎	地マ	20	
2012/9/11	火	18:20	19:50	一般	講義	四国経済事情(地域活性化と地域資源)	星島 郁洋	地マ	20	
2012/9/12	水	18:20	19:50	一般	講義	四国経済事情(地域活性化と地域資源)	大南 信也	地マ	20	
2012/9/28	金	19:00	20:30	一般	講義	ミニMBA講座「地域発企業の挑戦」	板倉 宏昭	地マ	60	
2012/10/13	土	9:30	11:30	小学生3年以上 親子10組	実技	親子着づくり教室	池田 清史	教育	32	
2012/10/14	日	9:30	11:30	小学生3年以上 親子17組	実技	親子着づくり教室	池田 清史	教育	32	
2012/11/16	金	19:00	20:30	一般	講義	発達障がいのある人の理解と支援「発達障がいの理解と支援1」	坂井 聡	教育	40	
2012/11/30	金	18:20	19:50	一般	講義	四国経済事情(地域活性化と企業経営)	敷山 靖洋	地マ	20	
2012/11/30	金	19:00	20:30	一般	講義	発達障がいのある人の理解と支援「発達障がいの理解と支援2」	坂井 聡	教育	40	
2012/12/7	金	18:20	19:50	一般	講義	四国経済事情(地域活性化と企業経営)	辻 幸則	地マ	20	
2012/12/14	金	18:20	19:50	一般	講義	四国経済事情(地域活性化と企業経営)	宮田 康介	地マ	20	
2012/12/14	金	19:00	20:30	一般	講義	発達障がいのある人の理解と支援「発達障がいの理解と支援3」	坂井 聡	教育	40	
2012/12/21	金	18:20	19:50	一般	講義	四国経済事情(地域活性化と企業経営)	藤岡 実佐子	地マ	20	
2013/2/1	金	18:20	19:50	一般	講義	四国経済事情(地域活性化と企業経営)	渡邊 智樹	地マ	20	
未定		19:00	20:30	一般	講義	街づくりと地域公共政策	牛島 櫻公	地マ	60	
未定		17:00	18:30	小学生	イベント	遠隔講義システムで世界中とつながりましょう!	長尾 敦史	地マ	30	
未定		19:00	20:30	高校生以上	実技	デザイン的思考からのイノベーションワークショップ①	長尾 敦史	地マ	10	
未定		19:00	20:30	高校生以上	実技	デザイン的思考からのイノベーションワークショップ②	長尾 敦史	地マ	10	
未定		19:00	20:30	高校生以上	実技	デザイン的思考からのイノベーションワークショップ③	長尾 敦史	地マ	10	
未定		19:00	20:30	高校生以上	実技	デザイン的思考からのイノベーションワークショップ④	長尾 敦史	地マ	10	
未定		19:00	20:30	高校生以上	実技	デザイン的思考からのイノベーションワークショップ⑤	長尾 敦史	地マ	10	
未定					イベント	オープンスクールin東かがわ	地マ教員	地マ	20	

サテライトオフィスの活動実績(坂出)

日付	曜日	開始時間	終了時間	対象	形態	題 目	担当講師	学部	募集 定員	備考
2012/8/28	火	17:00		高校生以上	講義	入試対策セミナー	真鍋 芳樹 山崎 裕正	工学部	制限なし	
2012/9/3	月	18:20	19:50	一般	講義	四国経済事情(地域活性化と地域資源)	横石 知二	地マテ	20	
2012/9/4	火	18:20	19:50	一般	講義	四国経済事情(地域活性化と地域資源)	笠原良二	地マテ	20	
2012/9/6	木	18:20	19:50	一般	講義	四国経済事情(地域活性化と地域資源)	梅原利之	地マテ	20	
2012/9/7	金	18:20	19:50	一般	講義	四国経済事情(地域活性化と地域資源)	山口 仁八郎	地マテ	20	
2012/9/11	火	18:20	19:50	一般	講義	四国経済事情(地域活性化と地域資源)	星島 郁洋	地マテ	20	
2012/9/12	水	18:20	19:50	一般	講義	四国経済事情(地域活性化と地域資源)	大南 信也	地マテ	20	
2012/10/4	木	19:00	20:30	一般		オープニングセレモニー				
2012/10/17	水	19:00	20:30	一般	講義	身近な自然と環境-1	小林剛	農	30	
2012/10/31	水	19:00	20:30	一般	講義	身近な自然と環境-2	一見和彦	農	30	
2012/11/9	金	18:20	19:50	一般	講義	四国経済事情(地域活性化と企業経営)	多田野 榮	地マテ	20	
2012/11/14	水	19:00	20:30	一般	講義	身近な自然と環境-3	山田佳裕	農	30	
2012/11/24	土	10:30	12:00	一般	講義	ミニMBA講座「地域発企業の挑戦」	板倉宏昭	地マテ	30	
2012/11/28	水	19:00	20:30	一般	講義	身近な自然と環境-4	多田邦尚	農	30	
2012/11/30	金	18:20	19:50	一般	講義	四国経済事情(地域活性化と企業経営)	敷山 靖洋	地マテ	20	
2012/12/6	木	14:00	18:30	高校生以上	ｲﾝﾀ	題書配布会	山崎 裕正	工学部	制限なし	
2012/12/7	金	14:00	18:30	高校生以上	ｲﾝﾀ	題書配布会	山崎 裕正	工学部	制限なし	
2012/12/7	金	18:20	19:50	一般	講義	四国経済事情(地域活性化と企業経営)	辻 幸則	地マテ	20	
2012/12/12	水	19:00	20:30	一般	講義	身近な自然と環境-5	安井行雄	農	30	
2012/12/14	金	18:20	19:50	一般	講義	四国経済事情(地域活性化と企業経営)	宮田 康介	地マテ	20	
2012/12/21	金	18:20	19:50	一般	講義	四国経済事情(地域活性化と企業経営)	藤岡 実佐子	地マテ	20	
2013/1/9	水	19:00	20:30	一般	講義	身近な自然と環境-6	山口一岩	農	30	
2013/1/23	水	19:00	20:30	一般	講義	身近な自然と環境-7	伊藤文紀	農	30	
2013/2/1	金	18:20	19:50	一般	講義	四国経済事情(地域活性化と企業経営)	渡邊 智樹	地マテ	20	
未定		19:00	20:30	一般		街づくりと地域公共政策	牛島櫻公	地マテ	30	
未定		17:00	18:30	小学生	ｲﾝﾀ	遠隔講義システムで世界中とつないでみよう!	長尾 敦史	地マテ	30	
未定				一般	ｲﾝﾀ	オープンスクールin坂出	地マテ教員	地マテ	20	

サテライトオフィスの活動実績(ミッドプラザ)

日付	曜日	開始時間	終了時間	対象	形態	題 目	担当講師	学部	募集定員	備考
2012/5/24	木	13:30	16:30	一般	イベント	第10回四国ロースクール無料法律相談会	弁護士	ロ-	9名	
2012/6/28	木	13:30	16:30	一般	イベント	第11回四国ロースクール無料法律相談会	弁護士	ロ-	9名	
2012/7/26	木	13:30	16:30	一般	イベント	第12回四国ロースクール無料法律相談会	弁護士	ロ-	9名	
2012/9/21	金	18:00	19:30	一般	講義	今日の地方政治に対する住民意識-「劇場型」首長はなぜ生まれるのか?-	堤 英敬	法		
2012/9/26	水	18:00	19:30	一般	講義	地方議会は変わらないのか?-地方議会の現状と課題-	金 宗郁	法		
2012/9/28	金	18:00	19:30	一般	講義	高齢者とバリアフリー化-福祉のまちづくり条例を例にして-	小澤久仁男	法		
2012/10/1	月	18:00	19:30	一般	講義	大阪都構想とは?	三野 靖	法		
2012/10/11	木	13:30	15:00	一般	イベント	禁煙相談	大森 浩二	医学部		
2012/10/19	金	13:30	15:00	一般	イベント	禁煙相談	舩形 尚	医学部		
2012/10/25	木	13:30	16:30	一般	イベント	第13回四国ロースクール無料法律相談会	弁護士	ロ-	9名	
2012/11/2	金	13:30	15:00	一般	イベント	禁煙相談	舩形 尚	医学部		
2012/11/8	木	13:30	15:00	一般	イベント	禁煙相談	大森 浩二	医学部		
2012/11/22	木	13:30	16:30	一般	イベント	第14回四国ロースクール無料法律相談会	弁護士	ロ-	9名	
2012/12/6	木	14:00	18:30	高校生以上	イベント	願書配布会	真鍋 芳樹	医学部		制限なし
2012/12/7	金	14:00	18:30	高校生以上	イベント	願書配布会	真鍋 芳樹	医学部		制限なし
2012/12/13	木	13:30	16:30	一般	イベント	第15回四国ロースクール無料法律相談会	弁護士	ロ-	9名	
2012/12/20	木	13:30	15:00	一般	イベント	禁煙相談	大森 浩二	医学部		
未定				一般	講義	ミニMBA講座「地域発企業の挑戦」	板倉 宏昭	地マ?		15
未定				一般	講義	街づくりと地域公共政策	牛島 操公	地マ?		15
未定				高校生以上	実技	デザイン的思考からのイノベーションワークショップ①	長尾 敦史	地マ?		15
未定				高校生以上	実技	デザイン的思考からのイノベーションワークショップ②	長尾 敦史	地マ?		15
未定				高校生以上	実技	デザイン的思考からのイノベーションワークショップ③	長尾 敦史	地マ?		15
未定				高校生以上	実技	デザイン的思考からのイノベーションワークショップ④	長尾 敦史	地マ?		15
未定				高校生以上	実技	デザイン的思考からのイノベーションワークショップ⑤	長尾 敦史	地マ?		15

瀬戸内国際芸術祭への参加

瀬戸内国際芸術祭2013は平成25年に春、夏、秋の3つの季節に分割して108日間、瀬戸内海の島々を中心に行われる。香川大学の学生・教職員はこのイベントに積極的に参加するとともに、島々の活力の再生に協力する。

こえび隊：学生を中心に、こえび隊に参加し芸術作品の作成への協力他多くのボランティア活動に参加する。
現在、既に活動が始まっている。

プロジェクト：芸術祭を盛り上げるとともに地域の活性化に繋がるプロジェクトを実施する予定。
現在、プロジェクトチームを募集中。

全瀬戸内誌：現在、香川大学では瀬戸内圏研究センターを中心に参加グループを形成しているところ。
2016年発刊の予定で、香川県、瀬戸内海歴史民俗資料館、北川フラム氏らとともに具体的な検討に入ったところ。

瀬戸内国際芸術祭
プロジェクトチーム & こえび隊
メンバー同時募集

2013年に開催される瀬戸内国際芸術祭に大学をあげて取り組みます。

- 教職員と学生の協働によるプロジェクトチーム
興味のある学生・教職員を募集します。
 - 観光ガイド (通訳含む) ● 観光案内所の運営 ● カフェの運営
 - 作品鑑賞受付や管理 ● 広報 (広報紙制作等)・誘客活動
- こえび隊
学生ボランティア・こえび隊員を募集します。
 - 運営全般にわたる補助活動

島や文化や暮らしに出会う現代アートの祭典を
いっしょに盛り上げませんか？

お問い合わせ▼入隊希望者
学生生活支援グループ 087-832-1161 ◀ 香川大学ミッドプラザ 087-813-0233